

令和 7 年 11 月 27 日

令和 7 年度 第 2 回 大阪市立梅南中学校 校校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立梅南中学校
校園長名 吉次 憲保

| | | |
|------|--|--|
| 日 時 | 令和 7 年 11 月 19 日(木) | |
| 場 所 | 大阪市立梅南中学校 地域会議室 | |
| 出席者 | 委員など | 又野 信也(会長) 田中 美由紀(委員) 矢引 勝(委員) 稲瀬 美幸(委員) 濑戸 博隆(委員) 石橋 博康(委員) |
| | 校園 | 吉次 憲保(校長) 久保 崇之(教頭) |
| | 区役所 | 高橋 良尚(生活援助担当課長) |
| 議題 | (1) 運営に関する計画 中間評価 (2) 学校の課題や教育活動支援に関して(学校アンケート) (3) 学校元気アップ地域本部事業実 (4) 区役所より (5) その他(各家庭の課題や見守り体制について) | |
| 協議要旨 | 協議の結果 | |
| | (1) | 令和 7 年度 運営に関する計画の中間評価について、 学校長より説明があった。各項目の方向性における、 それぞれの指標の推移について説明があった。 |
| | (2) | 学校の現状と学校評価アンケートの結果報告に加え、家庭学習時間の推移や全国学力・学習状況調査の標準化得点の推移について説明があった。また、PBS 取組の柱である学校生徒目標(主体性、挨拶、思いやり、心構え、時間、感謝)について説明があった。 |
| | (3) | 学校元気アップ地域本部事業の中間報告がコーディネーターよりあった。中間評価時点で図書室の利用が大幅に増加した点や移動図書館の取り組みについて説明された。また、浴衣着付け教室など地域ボランティアとの交流事業の実施と今後の予定について報告があった。 |
| | (4) | 学校と区役所とのパイプ役として活動する旨の思いや説明があった。 |
| | (5) | 生徒情報の共有に加えて、家庭状況の見守り体制(弁当持参日の家庭の様子)について意見交換があった。 |
| 協議資料 | <input type="checkbox"/> 令和 7 年度運営に関する計画 中間評価 <input type="checkbox"/> 中学校のあゆみ <input type="checkbox"/> 令和 7 年度学校評価アンケート(7月実施分) <input type="checkbox"/> 令和 7 年度行事予定表(11月～2月) <input type="checkbox"/> 学校元気アップ地域本部事業の中間報告資料 | |
| | 傍聴者[0]名 | |